

その他の小売業における人力運搬機を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	8～9	店舗後方の1階搬入口にて、カゴ車搬入の荷受作業に従事中、トラック運転手と2人でトラック荷台内よりホームへ渡すスロープの上あたりで、カゴ車がバランスを崩し、前のめりに倒れ、押さえきれずに被災者の足に落下した。	23～49	30
1	10～11	バックルームにおいて商品の品出しの為オリコンを売り場に運び出そうとした時、オリコンの下に台としておいてある豆台車に靴のひもが絡んでしまい、膝をついて転んで負傷した。	63	—
1	16～17	サッカー台横のカゴ置場にて、黒カゴ（精算カゴ）を集めて各レジへ持って行こうとしていた時、足元を良く確認していなかった為、黒カゴが積んである台車に足を引っ掛けてしまい、黒カゴを持ったまま転倒し、左側の肩から腰にかけて強打した。	45～299	100
1	8～9	応援に行った際、グロッサリーバックヤードにて卵のキャリアが放置されているのに気付かず、前向きに転倒し、キャリアの角で脛を切傷・打撲してしまった。妊娠中の為、胎児への影響を考慮し、救急車を手配した。	31～299	100
1	12～13	店舗のバックヤードで、商品（精肉）を店頭に出したりしている時、値付の済んだ商品を積んだ台車を持っていこうとしていると突然、左ふくらはぎがぶちっといって、2～3歩歩いたあと激痛を感じ、普通の歩行が全くできなくなった。	44～29	10
1	8～9	配送センター用のカートラックを折りたたみ、片付ける時にバランスを崩し、倒れてしまい足を挟まれて骨折した。	52～299	100
	19～	荷受搬入口から食品バックヤードへ約160kgの商品を積載した6輪カートを2人組で		100

1	20	移動させていた際、カートの車輪が左足に乗り上げてしまい、左足小指を負傷した。	18	～ 299
1	17～ 18	夕食配膳後、温冷配膳車（自走式、取っ手のレバーを握ると動き、離すと止まる）を厨房に運び入れ、所定位置の壁際まで動かしていた際、壁にぶつかりそうになった時に咄嗟に手を離すことが出来ず、配膳車と壁との間に右腕を挟み、肘を骨折する。	34	—
1	11～ 12	自転車で自宅から職場敷地内まで出勤し、駐輪場に自転車をとめようとハンドルを握り直したところバランスを崩し、左側に転倒した。	58	100 ～ 299
2	16～17	農産作業場内でZカート車を前に押して移動中に荷積みされたハーフ台車にZカート車の前面がぶつかり、その反動で、Zカートの角部分が左ひざに直撃し、打撲した。	50	—
2	9～10	店内作業場で、作った商品を入れる為のブルーコンテナ（縦45cm×横60cm×高さ10cm、重さ約2kg×25段）を2、3個のせた台車をバックヤードのエレベーター前から作業台まで運んでいたところ、後からもう1台コンテナを積んだ台車が勢い良く運ばれてきた為、受け止めようとした際コンテナとコンテナの間に左手中指を挟み負傷したものである。	39	100 ～ 299
2	14～15	転倒にて用土補充の際、ハンドリフトでパレットごと（1袋3kgの用土が96袋積載／総重量288kg）移動中、自分の左足を轢いてしまう。	52	30 ～ 49
2	7～8	センター用のスリム台車を店内に搬入する作業をしていた。スリム台車の両サイドに小指をかけていたため、壁との間に指が接触し、荷物の重みで止まることが出来ず、そのまま進み、その際に右手小指を骨折する。	42	100 ～ 299
2	20～21	食品倉庫で、カゴ台車をしまっていた時、坂道（スロープ）で倉庫のドアノブに当たると思い左にカーゴを避けようとしたところスロープからカゴ台車の車輪が脱輪してしまい、倒れるカゴ台車を支えていた左手が、倒れたカゴ台車と地面の間に手を挟み圧迫され骨折したものである。（積載物重量推定110～120kg、トマトジュースペットボトル）	20	30 ～ 49

2	12~13	当事業所内配膳用エレベーターにおいて、配膳車を引きながらエレベーター内に入ったが、配膳車が止まらずに、よけることもできずエレベーターの入り口（配膳用エレベーターの為両方向開く扉）となっている壁に配膳車と挟まれ、左肩より左鎖骨辺りを強打した。	66	—
2	9~10	通勤時店舗敷地内従業員駐輪場に自転車を止めようとしていた時、バランスを崩して転倒し、手でかばったが左顔面を強打し、左頬骨を骨折した。	66	100 ~ 299
2	8~9	駐車場にきた入荷商品の搬入時、水を積んだキャリーを引いていてキャリーのタイヤに足を挟まれ右足親指を骨折した。	63	—
3	17~18	店舗内ベッド倉庫において、納品日に鶏のエサ袋20kg×20個と猫砂10kgのパレット積みした商品を運搬中に、ハンドフォークで引く際に力いっぱい引いて踏ん張ったときに両足裏に痛みがはしり、しばらく様子を見たが、痛みが増してきた。	57	300 ~ 499
3	8~9	検品口のスロープでロング台車を後ろ向きで運んでいたとき、右足のふくらはぎが音が鳴るように痛みだし、右足ふくらはぎの肉離れとなった。	68	50 ~ 99
3	18~19	店内2F売場にて、買い物カゴ整理中、買い物カートのキャリー部分に足をとられ、前のめりに倒れた際に手をつき、左手親指付け根および左手首に繋がる部位を受傷した。	63	50 ~ 99
3	21~22	被災者が閉店時に倉庫内の片付け作業をしていたところ、台車に躓いて転倒し、両肘を伸ばした状態で床に手をついたため、両肘を亜脱臼・捻挫した。	41	100 ~ 299
3	16~17	当社併設のハム加工作業場の屋外の通路で、ポークソーセージが乗っているスモーク台車を移動させようとした時、台車の片側にスモークソーセージが偏って乗っていたため車輪が溝に引っ掛かった。これを外そうと手前に引っ張ったところ、その反動で自分側に傾いてきてそのまま転倒し、後頭部を負傷した。	41	50 ~ 99
3	8~9	お客様の会計後、鉄筋（4m、40本）を積み込みするため鉄筋売場からお客様車両まで鉄筋台車を4人で移動させる際、重量があるため踏ん張って押した時に右膝を	53	50 ~

		捻り、反動で膝を鉄筋台車の角へ打ち当てた。		99
3	18~19	勤務先である店前のフロンティア活動時、後方から店内洋品店の荷物運搬用台車に追突され転倒し、左足をひねり、左第5中足骨基部骨折を負い、2ヶ月の患部安静となる。	56	~ 99
3	9~10	店内で作業中、お客様がレジに並ぼうとしたため、レジに向かって小走りで移動した。その際、レジ設置場所の脇に止めておいた台車のブレーキペダルに左足の甲を強打した。	26	~ 29
3	13~14	厨房からエレベーターへの通路上にて配膳車を移動中に、通常は配膳車の前後の取っ手を持ち移動するが配膳車がドアにぶつかりそうになり、配膳車の横を持ち修正しながらドアを通過しようとし、ドアと配膳のスチールパイプに手をはさみ、左手中指に切傷を負った。	66	~ 29
3	14~15	店舗駐車場で、空のコンテナ（高さ15cm×幅50cm×奥行き40cm）を6段重ねたものを、台車に載せて片付中、台車が滑って足をとられ、強く右肩を地面にたたきつけるように転倒し、ひどい打撲を負い手が上がらなくなった。	70	1~ 9
3	12~13	バックヤードで、台車片づけのため台車を壁に立て掛けて後ろを向いた瞬間、立てかけた台車が倒れて、左のふくらはぎに接触し、切り傷を負ってしまった。	50	~ 29
3	7~8	店内にて、これから精肉売場に陳列する商品が入っている3面カート台車を、自分の体の方に引っ張っていたところ、誤ってその台車のコロが自分の右足の上に乗っかかり、右足の足首から甲にかけて、打撲・切傷した。	39	~ 49
3	18~19	インテリア売場で入荷商品の組布団を補充の際に、商品を運搬してきた長台車に躓いてバランスを崩し、長台車に右手をついて転倒した。	63	~ 49
4	9~10	漬物売場で、ロング台車を片づける際に手がぬれていて、台車の取っ手を掴もうとして手が滑った。危ないと思い取っ手を握りしめたとき、台車の取っ手に肩があたった。	61	~ 299
		畜産作業場で、使用済みのブルーコンテナ（タテ45cm×ヨコ60cm×高さ10cm重		100

4	3~4	さ2kg×26段) を2個乗せた台車を片付けようと移動中、後ろからもう1台コンテナを積んだ台車が勢い良く運ばれてきたのに気付かず、台車が背部・腰部・足に当たり負傷した。	50	~ 299
4	12~ 13	店舗敷地内における従業員用自転車置き場にて、出会い頭にアルバイト従業員とぶつかり、壁に右肩を強打し、骨折と脱臼をした。	68	50 ~ 99
4	10~ 11	店舗内食品バックヤードに於いて、荷物を積載しているカゴ台車を移動していた際に、地面に接地していたトラックのリフトにカゴ台車が引っ掛かり転倒し、左足が巻き込まれた。	18	30 ~ 49
4	9~ 10	荷物を持ちカウンターから出ようとした時、両手にもっていたため、足元にあったキャリアに気づかず左足をのせてしまった。その際、キャリアが動きそのまま後ろに倒れ、後頭部を打ってしまった。	25	50 ~ 99
4	17~ 18	ゴミを捨てる為、店舗内倉庫へ行った際、倉庫内に置いてあった小キャリアの角を踏み転倒した。その際、左手首をついた(体をかばうため)ため、左手首を負傷した。	49	30 ~ 49
4	16~ 17	バックルームで荷物を片付けようとした際、傍にあったミニキャリアに気づかずぶつかり転倒し、右肘を骨折した。	63	50 ~ 99
4	16~ 17	客注商品(エンジン溶接機、重量80kg、サイズ全長687×幅494×高630mm)の引き取りに、お客様が来店され、台車にのせ倉庫より販売カウンターへ移動し、店内入口で通路22番側に曲がろうとした際、台車のキャスターが思うように動かず、台車持ち手を数回持ち上げ方向転換を試み、腰に痛みが走る。	52	1~ 9
4	10~ 11	商品を収納するゴンドラの端に事務作業用の机があり、机との仕切りがそのゴンドラで仕切るような配置となっている。そのゴンドラと事務机との間の空間が狭いのでその空間を広げようとし、7連結したゴンドラをトラックで動かそうとして、トラックとゴンドラをロープで括り引っ張ろうとした際、ゴンドラそばにあった飲料を積載したカートが倒れた。そのはずみで自身にあたり、後ろ向きに尻もちをつき、背骨を負傷した。	61	100 ~ 299

4	20～ 21	総合病院事業所厨房内にて、食器の洗浄中、洗浄機から流れてきたボウルを台車に置こうとした時、台車のキャスターに足を引っ掛け転倒し、右大腿骨を骨折した。	63	30 ～ 49
4	9～ 10	ビールケース12箱を載せた台車を後ろ歩きで引いて移動中に、誤って台車で左足先を轢いてしまった。	44	30 ～ 49
4	10～ 11	売場内でカートを使って商品の前出しをする際、カートにつまづき右手をついて転倒し、右手関節を捻挫した。	62	10 ～ 29
4	17～ 18	店舗商品管理前で自転車にて下り坂の途中、急ブレーキをかけ、前輪がロックされて転倒した。	16	100 ～ 299
5	14～ 15	店舗に応援に行っていた時に発生した。店舗バックヤードでカゴテナー（台車）で飲料を搬送中、後方に壁があるとは思わずに重かったため勢いをつけて引っ張ってしまい、台車と壁に右手首を挟んでしまった。	54	100 ～ 299
5	10～ 11	週末の売上金を自転車の前カゴに入れ、銀行へ入金に行く途中、店舗裏の駐車場入口付近で車道より歩道へ入ろうとしたところ、縁石で自転車の車輪が滑り、バランスを崩して歩道側へ転倒し、左足関節脱臼骨折をした。	45	10 ～ 29
5	12～ 13	惣菜作業場で弁当製造中、作業場に同僚が運んできた5段カートに接触し、バランスを崩し身体の左側が下になって転倒してしまった。その後、息苦しさが残るようになった。	61	100 ～ 299
5	8～9	弊社製造フロアにて、前にあった平台車に足が引っ掛かり転倒し、肩から落ちた。	73	50 ～ 99
5	8～9	バックヤードにて搬入作業中、カートを運搬途中、カーと後部が振られて、壁際の荷物とカートの間に右腕と右上半身を挟まれた。	51	100 ～ 299

5	9~ 10	店敷地内にある危険物保管庫前において作業中、カゴ車に載せて運搬中、カゴ車が通路から外れバランスを崩し転倒してしまった。その際、倒れたカゴ車が左肘と左膝にぶつかり負傷した。	65	~ 299	100
5	11~ 12	商品搬入口において、資源回収した食品トレイをまとめて載せるため、畳んであったカゴ台車を開こうとしたところ、バランスを崩した台車が自分の方に倒れてきたので押し返したが、台車の下部が左足甲に当たり、出血を伴う負傷となった。	62	~ 49	30
5	13~ 14	店の屋外売り場にて波板（高さ3,600mm×幅750mm×厚み1mm）30枚を（約50kg）、カゴ車（1,800mm×幅1,200mm×奥行1,000mm）に積み移動しようとした瞬間、カゴ車がバランスを崩し、波板を積んだまま倒れ、下敷きになってしまった。	29	~ 299	100
5	15~ 16	店のバックヤード（段ボール庫付近）にて、折り畳んだ空のカゴ車を運搬中に発生した。折り畳んだ状態で運んでいたが、右に曲がろうとした時、折り畳んであった部分が自分の体の方に開いてしまい、開いた面の下部の角が、右足首にぶつかり、11針縫う裂傷を負った。	54	~ 299	100
5	18~ 19	当該事業所において、夕食の配膳時に病棟へ温冷配膳車を引いて持って行き、左折した際にちゃんと曲がれず、壁と温冷配膳車との間に右腕を挟んでしまった。	48	~ 29	10
5	11~ 12	店の売場において、品出し作業中に店内が混雑してきたため、その場に立ち、お客様の通り道を確認していたところ、年配のお客様が使用されているショッピングカートが正面から左足関節部に衝突し負傷した。お客様は違う方向を見ていらっしやっただけで、カートが衝突した認識がなく、そのまま帰られた。	44	~ 99	50
5	7~8	店舗内で、取っ手のない台車に商品の苺、葡萄、えのきを入れた箱を積んで押しながら運んでいたところ、段差がある所で箱が崩れそうになり、箱を直そうとした時に前のめりになって転倒し、右胸骨を強打した。	48	~ 29	10
5	0~1	6F倉庫で一人で長台車を片付けている最中、長台車を引いて歩いていたときに片足が台車に巻き込まれてしまい、バランスを崩し転倒した。	34	~ 299	100
		バックルームで荷受け中、かご車を所定の位置に片付けようと移動したところ、右			100

6	6~7	足をカゴ車のキャスターに挟み、小指にひびが入った。	61	~ 299
6	10~ 11	資材館にてラクサーを引いて移動中、カゴ車にラクサーが引っ掛かりカゴ車が転倒し、頭部と左膝を打ち負傷した。	33	30 ~ 49
6	19~ 20	二人一組でパネコートを専用什器で移動中、先導していた被災者が車輪に右足を踏まれ、右足中指を負傷してしまった。	22	50 ~ 99
6	14~ 15	厨房内ガス台の側で、乾燥機から取り出したお盆をのせた台車を温冷配膳車まで運んでいる際、台車の下の隙間に左足首が挟まって、捻挫と打撲をした。	24	30 ~ 49
6	7~8	寿司部バックヤード通路で、後ろから来た開店前運び出し中のドライ部門の六輪台車に踵を踏まれ、アキレス腱が切れてしまった。	63	100 ~ 299
6	13~ 14	施設内南館から本館へ繋がる通路（スロープ状の渡り廊下）を配膳車で下膳中、通常は1人で下膳しているが、親切心から病院側の男性スタッフ（名前、所属先不明）が後方から押してくれた。その時、前方に患者様がいて、患者様との距離が近づいてしまったため、配膳車を停止させたかったが急には止まらず、左足の踵周辺に配膳車の車輪が乗り上げ、巻き込まれてしまった。	63	50 ~ 99
6	11~ 12	日配冷蔵庫内で台車を引いた際に、台車の上に載っていた小台車（ミニキャリア）が、隣の台車の荷物に引っ掛かり、小台車（ミニキャリア）が頭に落下し、首を痛めた。	53	100 ~ 299
6	6~7	店舗1階の南館口より10m付近のバックヤード通路で、荷受作業で畜産のパレティナ（100kg以上）を運搬中、引き込みの仕方を正面からではなく、左側面から押すように移動したところ、目測を誤り右足第4指にパレティナのキャスターをのせてしまい受傷した。	39	10 ~ 29
	20~	ベーカリークーラー内において、オープンラックをクーラーから移動する際、外側		300

6	21	からラックを掴んでいた左手甲をスチールに挟み、負傷した。	54	～	499
6	21～ 22	仕事を終え、店舗最終出入口を出て駐車場へ向かう途中に、翌朝の荷降ろし用に置いてあった、台車（長さ120cm、幅42cm、高さ20cm）に気付かずに躓いて転んでしまい、右肩を地面に強打した。	60	～	299
6	18～ 19	商品搬入口で、米袋10kg入りを30袋積んだカゴ台車を運搬していた際に、トラックヤードの段差（約20cm）で台車が脱輪して倒れ、支えようとしたが支えきれずに一緒に転倒した。その際、左足が米袋の下敷きになった。	43	～	99
6	11～ 12	作業場内において、荷物で運ぶ為のカゴ車を動かない様に右足で踏んで止め、荷物を載せようとしたところ、折り畳み式の天井ストッパーが効いておらず、天板が落ちてきた。その際に右足の爪が割れ、裂傷し、血が止まらないので病院で縫合を受けた。	68	～	49
6	16～ 17	店舗荷受け場において、夕方の物流便搬入の際、後方に下がった時に六輪台車で左足のくるぶしを打撲した。痛みと痺れが続いた。	56	～	99
6	19～ 20	構内で発泡スチロール通箱を両手で運搬中、足元にあった荷台ローリーに気付かず、足が引っ掛かり転倒した。転倒した際に腰の部分を強打したが、周囲に気付かれることなく即座に立ち上がって仕事を続けた。帰宅後、腰部位に痛みが起こり、夜中は眠れないほどの激痛に襲われた。診察の結果、外傷や骨等に異常は見られず、痛みが治まるまで薬投与で経過観察となった。	69	～	299
7	9～10	当社店舗軒下で飲料積載の長台車（重さ約260kg高さ約150cm）を移動させる作業をしていた。台車を引きながら移動していた際に歩幅が合わず、車の車輪で右足小指を轢いてしまい負傷した。	40	～	49
7	11～12	店舗内で歯ブラシの品出し作業中、しゃがんで品出しをしている時に、レジ応援のチャイムが鳴ったので応援に向かおうと立ち上がった時にズボンの裾がそばにあったオリコンのフタに引っかかり転倒しそうになり咄嗟につかんだオリコンが台車に乗っていたオリコンだったため更にバランスを崩し右足が台車の下敷きになり骨折した。	61	～	49

7	10~11	派遣先事業場にて、入荷業務として商品の棚入れ業務を行っているときに空になった鉄製の台車（180cm×50cm×180cm）を入れ替える際に強く引っ張り誤って台車の最下部分が右足くるぶし外側付近に当たり、打撲した。	45	100 ～ 299
7	14~15	いつも通り出社前トラックの窓掃除をした際、鳥のフンがあり清掃中バランスを崩してふみ台から落下し、膝をつく着地になってしまった。横着をして、踏み台の位置を降りて、置き変えなかった事で、不安定な体勢になり転落した。	21	100 ～ 299
7	12~13	仕分け作業も終了し構内整理中にクールロールBOXパレットを引き寄せた際に左足の小指、薬指がひかれ靭帯剥離となる。	60	50 ～ 99
7	20~21	商品の搬入作業中、飲料約250kgを積んだカゴテナーを2人で運んでいた際、店舗出入り口の上り坂のスロープを後ろ向きで引きながら上ろうとした時、スロープ縁の段差に車輪が引っかかって倒れてきたカゴテナーに左脚が下敷きになり、左膝に切創を負い、左腿筋肉が断裂した。	25	30 ～ 49
7	11~12	バックルームで4段カート（車輪つき）の一番上に片手をつき、一番下のトレーからPOPを取ろうとした際、4段カートが動きバランスを崩して腰を痛めた。腰部傷病は今回初めて。	48	500 ～ 999
7	15~16	当社精肉作業所にある冷蔵庫の中で、8段台車を後ろ向きで移動していたとき、ケースを置く台車に左足が引っ掛かり転倒しそうになったので、右足で踏ん張った際右足首を負傷したもの。なお、負傷当日は、それほど痛みは感じなかったが、その後痛みが増し、我慢できなかった。	50	100 ～ 299
7	17~18	粉ミルク売場から倉庫へと作業カートを引いている際に、進行方向に現れたお客様との接触を避けるため、急停止。カートを右足踵付近に強打させ、傷めたもの。	26	1～ 9
7	15~16	被災者が10キロのセメント60個を積んだ台車を引いて移動していたところ、台車のキャスターが左足小指に乗り上げて小指を骨折したもの。	52	30 ～ 49
7	18~19	荷受場で、入荷商品を台車（縦200cm×横50cm×高さ160cm、重さ100kg）で店内に引き入れようとした際、台車の車輪で右足を轢き、右足甲を打撲した。	30	50 ～

				99
7	13~ 14	店内検収室前ロング台車置き場にて配達用のロング台車を準備中、ロング台車を降ろす際、重くてバランスを崩して左足を挫いた。痛みがあったのでそのまま業務を終了し帰宅した。	46	50 ~ 99
7	9~ 10	店舗にて、保冷剤運搬用の空のカゴ車を牽引中、車輪のバランスが崩れ、手前（体の方）にカゴ車が倒れてきた。その際、右足の指の上にカゴ車の一部が乗り、右足親指を骨折した。	40	30 ~ 49
7	6~7	店舗駐車場に設置してあるゴミ庫前にあった空カゴ車を店舗軒下に移動しようとしたときに、空カゴ車が地面に引っ掛かり（フラットな地面で引っ掛かる要素なし）、カゴ車が前に倒れた勢いで前のめりになり、受け身をとったが肩から落ちる形になり、鎖骨を骨折した。	41	50 ~ 99
7	18~ 19	病棟にて温冷配膳車で下膳作業中、施設道路を温冷配膳車を引いて通行していたときに、右踵が配膳車に巻き込まれてしまい転倒した。転倒時に身体を右に捻ってしまったため、左足の付け根付近を骨折した。配膳車を引く際には巻き込まれないよう腕を伸ばすが、その伸ばし方が足りていなかった可能性が高い。	62	50 ~ 99
7	9~ 10	バックヤードにて、豆乳を積んだカゴ車を片付けている時、通路と柱の間隔が狭く曲がりきれず、カゴ車が柱にぶつかった際に右手を挟み負傷した。当初は大したことないと思い通常勤務をしたが、痛みが増してきたために翌日受診した。	47	50 ~ 99
7	12~ 13	施設の冷蔵庫内通路で、畜産PCパックを店別に仕分けしたパレティーナを2台運んでいるとき、同じ通路で青果パレを運んでいる業者とすれ違う際に、避けようとして自分の運んでいたパレティーナの底網と右足かかとの上部が接触して受傷した。怪我をした当初は病院へ行くほどではなく、自分で手当てをしていたが、腫れと痛みが酷くなってきたため受診した。	30	50 ~ 99
7	23~ 24	店内から店頭へカゴ車に飲料ケースを乗せ、補充を行っていた際（カゴ車を引いて移動させていた）、カゴ車（飲料ケースが10箱以上）が重かったため、足で踏ん張って引っ張ったとき、右足にカゴ車の車輪が乗ってしまい、右足小指を骨折した。	19	10 ~ 29

7	11～ 12	冷凍庫にて、カット台に冷凍食品を載せ、カット台を動かして移動しようとした際、左足にカット台のコマが乗ってしまった（左足中指骨折）。	40	50 ～ 99
7	17～ 18	工場にて、カート返却口から洗浄室に移動させようとした際、カートを真っ直ぐに引っぱらなかつたためカートが転倒し、カート上部と地面の間に足を挟んでしまい、右足親指先端部を剥離骨折した。	64	100 ～ 299
7	6～7	店内で作業中、小型カート（背が低い）を足で操作しようとしたため、足をとられて転倒し、右足太ももの裏を痛めた。	53	50 ～ 99
7	18～ 19	店舗の屋外売場で、培養土パレットをハンドフォークを用いて引っ張っていた際、誤って左足親指付近をハンドフォークのローラー部分で轢き、負傷した。	19	50 ～ 99
7	8～9	店内からバックヤード（倉庫）へ行く通路で、商品をのせたカゴ台車を店内からバックヤードへ移動しているとき、1m弱の緩い傾斜で、カゴ台車にスピードがついて止めきれず、壁とカゴ台車の間に体が挟まれて、左手首に台車がぶつかった。	47	10 ～ 29
7	7～8	店の搬入口から、入荷した商品が載った青果カゴ車を青果売場まで引いて運搬する際、カゴ車をうまく操作できずに通路側に接触した。このとき、カゴ車の両縁を持っていたため、左手を壁とカゴ車の間に挟んでしまい、左手甲を負傷（左手背挫創）した。	63	100 ～ 299
9	17～ 18	お客様宅に500ℓ冷蔵庫を設置の為、車の荷台から冷蔵庫をおろす際に、下にあった板台車の上に降りてしまい転倒。冷蔵庫が倒れてきたので冷蔵庫の下に入り両手で受けとめたため、手が冷蔵庫の下敷きになり骨折。	46	10 ～ 29
9	8～9	朝の配膳の後に、配膳車を移動させていたところ、歩くスピードより配膳車のスピードが速くなってしまい、止めようとしたが間に合わず車輪に足がぶつかってしまい、負傷した。	63	10 ～ 29
9	18～ 19	カゴ回収をしている際、誤って回収カートに足を乗せてしまい、そのまま転倒して足首付近を挫いてしまった。その時、カートが走ってしまった為、踏ん張りがき	52	100 ～

		かず事故になった。		299
9	8～9	幅約150センチの通路の右側に、幅約40cmの長台車を置いて品出し作業をしていた。長台車に積まれた段ボールを別の通路に移動させるため、自身が長台車の左側に移動する際、右足が長台車に引っかかり転倒した。両手がふさがっていたため膝から転倒し両膝を床に強打した、特に右膝が痛かったが作業を続けた。しかし、しばらくして、歩行が困難なくらい痛みが強くなったため、早退して受診した。	47	100 ～ 299
9	11～ 12	当該事業所において、加熱した煮物を乗せたワゴン車を調理台近くに運んでとめた際に、煮物の入ったホテルパンが上段から落下し、右足首にかかってしまい火傷をしたものである。	42	30 ～ 49
9	16～ 17	路線貨物ターミナルで、キャスター付の貨物のストッパーをはずし、ホームの端に移動し、フォークリフトで貨物をトラックの荷台へ移しフォークリフトをどかし、荷台の積み付け場所に移動させようと近づいたところ、荷台が貨物の重みで傾斜がつき、貨物が動き出し止めようとしたが、間に合わず落下し、右足を挟んでしまった。	27	100 ～ 299
9	10～ 11	納品された台車を店外の台車置場から店内に搬入しようと、台車の後方に2名、前方に1名にて運搬をした、坂になったところで、台車を走らせて、凹凸の路面にさしかかったところで台車が突っかかり、バランスを崩して転倒し前方の1名が台車の下敷きとなり、肩・腰などを強打し負傷する。	68	10 ～ 29
9	0～1	事務所の入口壁面とシャッターの間に保管してある飲料の棚卸しをした際、在庫確認を終えクロスを掛けようとしたが、手が届かなく台車に乗ったため、台車が動き出し、バランスを崩して転倒して、負傷したものである。	65	1～ 9
9	13～ 14	配送中に商品を載せた台車を押している際、荒れた路面でカーブを曲がる時に台車が不安定になり、踏ん張ってコントロールしようとした際、左膝を負傷した。	41	50 ～ 99
9	17～	調理した夕食を載せた配膳車を後ろ手で引っ張りながら移動中、廊下のカーブで勢いのついた配膳車が左足のアキレス腱付近に強くぶつかった。とっさに踏ん張ったら、左足指の方向に向けて強い痛みが走った、どうにか大丈夫かと思ったが、症	65	10 ～

	18	状態悪化のため、翌日、病院を受診したところ、左足のくるぶしと指の間あたりの骨が骨折していると言われた。		29
9	9~ 10	品出しの作業中、バックヤードにあるカゴ車（高さ180cm×横85cm×奥行65cm）を移動しようとカゴ車を引いた時、ロックがかかっていた為、カゴ車が倒れてきて右前腕を強打した。	30	~ 29
9	15~ 16	食品売場で平台を移動させようとした際、重みで平台（縦75cm×横160cm×高さ66cm、重さ396kg）が壊れ、ペットボトルごと倒れてきて当たり、左足首を骨折した。	22	~ 999
9	18~ 19	当社通路入口付近において、台車を左手で（右手には少しのダンボールを持っていた）押していたときつまずき、そのはずみで台車が動いたため、転倒して負傷した。	69	~ 49
9	10~ 11	店舗倉庫にて、品出し作業で積んであったミニカート（70*40*14cm重4kg）を使用しようとする上段のミニカートを取ろうとした際、積んであったミニカートが不安定だった為、上から右足に落下した。	56	~ 29
9	12~ 13	店内のディスプレイから自転車（18kg）を降ろそうと持ち上げた時、右肩に痛みが走り腕を上げる事も出来なくなった。	63	1~ 9
9	15~ 16	店舗にて、植物の品出し作業後の銀台車（1286*1046*2100mm、重量50kg以上）を格納しようとして少し上り坂になっている通路を銀台車を引っ張って移動中、左膝がカクツとなり同時に痛みが走る、当日は痛みも我慢出来る程度だった為、勤務を続ける。翌日も勤務を終業し、自宅で就寝しようとしたところ左膝に激痛が走った。	52	~ 49
9	18~ 19	1階売場にて、稼働中のレジの未精算用のレジカゴが170cm位までたまっていた状態だったので、レジカゴ置き場まで移動させようとカゴ台車を押していた時、突然台車のコマが動かなくなり、その反動でバランスを崩してカゴが倒れそうになった、とっさに両手でカゴを支えたところ、腰に痛みが走り、結局支えきれず上からカゴが崩れ落ち、それを避けようとして転倒し足を強打した。	50	~ 99
				10

9	18～ 19	帰社中、歩道を自転車にて走行の脇道から飛び出してきたロードバイクを避けた際、歩道上に植えてある街路樹に衝突した。	45	～ 29
9	7～8	荷物の受け渡し場所から店内に入る為、保冷用の台車を引っぱっていたら、段差のところでひっかかり台車が上から倒れてきて、下敷きになった。	37	50 ～ 99
10	17～ 18	翌日の仕込みした材料を容器に入れ、スチコンカート、高さ150cm位幅50cm位、奥行80cm位のスチコンカートに並べ、1人で精肉の冷蔵庫まで運ぶ。作業場の床の段差にカートの車が引っかかり横倒しになってきた為、右手で支えたが、51kg位の重量があった為、腕に痛みが生じた。	37	50 ～ 99
10	7～8	グロサリーバックヤードで飲料のカートラックを外に運び出している作業中、お客様に声をかけられ在庫の確認をしようとして行った時、コンクリートが欠けている所にカートラックのタイヤがはまり動かなくなった。動かなくなったカートラックを引いた時、勢い余って左足の小指を轢いてしまい、その後在庫を確認するために急いでいたらぶつけてしまった。痛みがあり腫れ熱をもっていたが歩けなかったわけではないので当日受診しなかったが、その後も腫れ等がなかなかひかず動けなくなった。	26	50 ～ 99
10	7～8	水産プロセスセンターの氷温庫内で出庫作業のため、商品を入れているプラスチックコンテナを持ち歩いていたところ、床に積まれていたプラスチックコンテナに気付かず、つまずいてコンクリートの床に転倒し、頭部を打った。	57	50 ～ 99
10	9～ 10	当社店舗の倉庫でオリコン（折りたたみコンテナ）の仕分け業務をしていた。右手の指先でドーリー（小型の物を運ぶ台車、カート）を胸くらいの高さ（約1m）で持った状態で振り向いた時、他のオリコンにドーリーが当たってしまい右足の甲に落としてしまい負傷した。	38	30 ～ 49
10	7～8	店内和日配コーナーで商品品出しの為、台車から商品を降ろして仕分け中、台車に巻いてあるラップに足が引っ掛かって重い荷物を持ったまま、ラップに左足を取られ、つまずきながら左足を捻ってしまい左足の小指を骨折してしまった。	61	50 ～ 99
		商品の品出し中にカゴ台車の上の商品を取ろうとした際、商品がカゴ台車に引っ掛		100

10	8～9	かりロックしていなかった為、カゴ台車が動きだし体で受けとめて強打した。	59	～ 299
10	11～ 12	商品がかかっているシングルラック（横1m、高さ150cm、重さ10kg程度）を移動していたところ、下り坂になっていたためラックが傾いてしまい、それを支えようとしたところ、ラックと一緒に自分も転倒し、その際にラックの金属部分が左膝にあたって、負傷。	31	10 ～ 29
10	9～ 10	出勤時更衣室からブティックに向かう途中のエレベーター5階で降り、エレベーターホール店頭の境の鉄扉を開けたところ、ドアの向こう側から入ってきた台車に足を踏まれた。	54	—
10	20～ 21	5階北の5-6号機エレベーター前のホールで、モービルシンク（下膳車）を回転させた際、壁との間に左手薬指を挟み負傷した。（病院内給食盛付、配膳等の勤務。）	60	100 ～ 299
10	14～ 15	1階食品バックルームにて、センター便の豆腐をセンター台車から2段台車に移し替え、売場に移動していた。その際、台車に右ひざを強打する。以前にも同じ負傷部位の労災があり、周囲の同僚は悪化したと思っていたようである。	62	100 ～ 299
10	11～ 12	道路左側の歩道を歩いていた時に、後方から走ってきた自動車に追突された。加害者は前から来た車と歩いていた被害者を避けようとしたが、ブレーキをかけ損ね、ノーブレーキで追突された。後方から突然の追突で一切身構えが不可能で飛ばされ地面に叩きつけられ負傷した。	44	10 ～ 29
10	9～ 10	バックヤードに於いて、冷凍商品の入荷の際、冷蔵室のドアを開けて、自身がまず冷蔵庫に入った。次いで、入荷した冷凍商品が積載された六輪カートを冷蔵庫の前から、冷蔵庫内に引き寄せようとした。この時、冷蔵庫のドアが閉まりそうになったためドアを右手で開けようとしたところ、手元をよく確認していなかったために、ドアと荷物が積載された六輪カートの間に挟まり、右手甲を打撲した。	62	100 ～ 299
10	14～ 15	店舗（ストックルーム）の通路が台車によってふさがっていたので台車を避けて通りぬけようと大きく跨ぐ形で左足に体重をかけた際、左膝あたりで音がして強い痛みを感じ歩行が困難になった。	47	10 ～ 29

10	17～ 18	夕食を配膳車へ盛り付け作業中において配膳車のほうへコロ付き台車を移動中、停車していた別の台車と自分が動かしていた台車との間に左手を挟んでしまった。配膳作業にあせってしまい慌てて台車を動かしたため周囲をよく確認していなかった。	64	10 ～ 29
10	16～ 17	店内の作業場で、清掃の準備中に通路を移動中の食肉を積んだ台車を押していた人と、お互い気が付かず、台車が体の右側にぶつかり転倒し、負傷した。	64	10 ～ 29
10	19～ 20	店舗内にて、仕事が終わりに、2階への階段を上り、更衣室へ向かう途中、バックヤードの通路にあった台車のキャスター部分に足先がひっかかり転倒した。台車があると目で確認していたが右側に倒れその際咄嗟に右手をついたため、右手から右腕右肩にかけて強い痛みを感じた。夜様子を見、レントゲンを撮り、右手首の骨折、右肩の関節損傷の診断を受けた。	53	50 ～ 99
11	17～ 18	勤務終了後、店舗の出口に向かって歩行中、後ろからお客様が押していた買い物カートが勢いよく足にぶつかり、左アキレス腱を痛めた。	51	100 ～ 299
11	13～ 14	構内にて断裁作業を行っていたところ、誤って断裁機に左手の親指の先を挟んでしまった。	35	50 ～ 99
11	18～ 19	店舗キッチン内で油の処理作業中、一斗缶の油缶を内側に折り曲げた際手が滑り、缶の切り口が当たって右手中指を切傷した。（7針程縫合）	37	50 ～ 99
11	8～9	往診同行の為、薬局経由し、訪問先へ自転車で向かっていたところ、交差点付近で前方横走行自転車を避けようとした際、車止めにペダルが引っ掛かり転倒し、顎部、歯、膝等を負傷したものである。	55	10 ～ 29
11	20～ 21	弊社配送センター倉庫にて、カゴ台車に積んである荷物（クリアファイル、コピー用紙等文房具）を倉庫内の指定場所にカゴ台車ごと運ぶ作業中、前後2名で正面玄関先からの搬入を実施していたところ、玄関の段差（2段あり、1段H17cm）にカゴ台車を上げたところカゴ台車のバランスが崩れ、後ろから押していた当人側に台車	21	100 ～ 299

		が倒れ当人の下半身が荷物とカゴ台車の下敷きになった。		
11	11～ 12	冷凍庫前にて、冷凍食品を積んだロング台車を引っ張る最中に、左足を台車に挟んだ。病院にかかり、左足親指付け根の打撲と診断された。	18	50 ～ 99
11	20～ 21	商品の搬入時に店舗外スイングドア前の段差スロープにてカーゴ車の前輪が引っ掛かり後輪が浮き上がり、その際に首から肩にかけてカーゴ車側面がのしかかった。	19	30 ～ 49
11	21～ 22	閉店後のゴミやダンボールをまとめて本人と他の従業員と台車2台で3階へ持つて行く時に、倉庫前で照明を点けようと止まった際に後ろから来ていた台車が足首に当たり負傷した。その時は軽い打撲と思っていたが、痛みが取れず後日に整形外科を受診し、左踵挫傷と診断される。	48	30 ～ 49
11	9～ 10	精肉作業場で盛り付けられたパックを乗せている10段カートを補助するため動かした時に倒れ、カートで右手を打撲した時に骨折した。	59	100 ～ 299
11	12～ 13	店舗搬入口で、空箱をカゴ車に積もうとして片付けてあるカゴ車を引き出そうとしたら、足の上にカゴ車が倒れて来た。	65	50 ～ 99
11	14～ 15	調理室から共有スペースへ業務用の台車を使用しおやつを運搬中に被災した。被災者は台車を引っ張り他の従業員は押していた。調理室と共有スペース間のドアのドアノブと台車に被災者の左手が挟まれた。挟まれた際に左手の親指と人差し指の間に傷を負った。	69	1～ 9
11	18～ 19	割引シール貼り作業後、バックヤードにシールを片付けに行き、振り返ったところに台車があり、それに躓いて、左足の甲を打ち、打撲した。	38	10 ～ 29
11	19～ 20	店内にストックから商品を持ち込み移動中、下に置いていた台車に気が付かず躓いて商品共に転んでしまった。	26	1～ 9
		冷凍ショーケースに冷凍食品を補充していた際、後方のコロ付き台車に気が付かずコ		50

11	4~5	口付き台車を踏んだ為両膝から転倒した。	61	~ 99
11	13~ 14	店内において、被災者が買い物カゴの片付け作業中、レジとレジの間に車輪の付いたカゴ入れがあり、片付けた後レジへ戻る際、誤ってお客様が戻したカゴに右足が入り、カゴが動き転倒し、右足舟状骨を骨折負傷した。	56	50 ~ 99
11	10~ 11	バックヤードで、畳んだ状態のオリコン2つを押して移動しようとしたところ、オリコンのかみ合わせが悪かったためオリコンもろとも前方へ転倒してしまった。この時、手を突いた際に左手首を負傷してしまった。	54	10 ~ 29
12	18~19	納品日にカゴ車を店内に入れる際、スイングドアと店内の段差に車輪が引っ掛かり転倒して下敷きになり、右足首が痛く、病院へ搬送された。カゴ車には砂糖20kgが5体は載っていたため100kg以上はあった。	20	100 ~ 299
12	11~12	外売場でパレットを動かそうとしたが、雪でパレットの車輪がつまり、反動でパレットに積まれていたトイレットペーパーのダンボールが荷崩れを起こし、首と肩に落下した。すぐ病院へ行き、治療してもらった。MRI等の検査をしたが、異常なしとのことであった。	33	50 ~ 99
12	17~18	社会福祉施設内の厨房にて、夕食の配膳に使用する大きな配膳車を厨房からエレベーターホールへ出そうとしたところ、配膳車の重みにより、車体を留めることが出来ず、左手をドアと配膳車の間に挟み込んでしまった。ひどく腫れたため病院へ行ったところ、骨折していることがわかった。	74	10 ~ 29
12	9~10	売場への商品陳列が終わって、空になったパン箱を2段に重ねて持ち運んでいたところ、抱えたパン箱で足元がよく見えず、倉庫出入口横のシャッター前に置いてあった他のパン箱に立て掛けられた鉄製のキャリーに躓いて転倒し、地面に右足を強打した。	60	30 ~ 49
12	9~10	青果の冷蔵庫を出たところに台車があったため、引っ掛かり転倒した。その際に製氷機に左脇腹をぶつけてしまい、骨折した。	57	100 ~ 299
		店舗外の通路にて、原料の入った台車を運搬していたところ、車輪が通路のデコボ		50

12	13~14	コ面に引っ掛かり、台車が倒れて、左足に当たった。	56	~ 99
12	15~16	事務所から電動自転車で戻る途中、坂道でスピードが出すぎてカーブを曲がり損ね、側面（壁）に激突した。	49	1~ 9
12	15~16	作業場にて、惣菜部門パート従業員が空の発泡箱を2箱持って歩いていたところ、カゴ車に足がぶつかり、膝から転倒した。	69	50 ~ 99
12	20~21	荷受場で、長台車に飲料を乗せて（重さ260kg）売場へ移動しようとした際、重たかったので踏ん張ったところ、車輪が足に乗り上げ、左足の第2足趾基節骨を骨折した。	17	100 ~ 299
12	16~17	バックヤードにて、六輪台車に立て掛けてある棚板を外そうとしていたとき、棚板を持っていた手が滑り、右足の上に落としてしまった。原因は、両手で作業すべきところを、片手で作業したためである。当日は様子をみていたが、腫れがひどくなり、色も黒紫に変色した。	54	100 ~ 299
12	15~16	店舗内の寿司作業場にて、寿司を製造しているとき、置いていたシャリが入ったBOXを載せてある台車が勾配のある場所にあり、少し動いていることに気づかず、ネタを取るために振り返って足を出した際、台車に躓き転倒してしまい、右膝蓋骨を骨折した。	60	10 ~ 29
12	10~11	店舗倉庫前において、被災者が商品の荷下ろし作業中、ペットボトル（2?×6本）20~30ケース程が積まれたカゴ車を複数人で押し引きした際、被災者がカゴ車を引いて上半身を後ろに倒したとき、誤って左足にカゴ車の車輪が乗り上げ、左足小指を骨折負傷した。	26	50 ~ 99
12	15~16	鮮魚部作業場において、商品を持って移動するときに、作業場にあった長台車に気づかず引っ掛かり、前のめりに転倒して左膝を強打した。	69	30 ~ 49
12	19~20	惣菜搬入口で、台車を使って商品を搬入しているときに、搬入口の段差で搬入できなかった台車を下から支えていたところ、不安定になった台車（フレーム板）に挟	61	50 ~

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html